

B案

3月12日検討案の整理

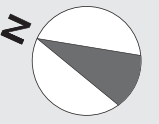
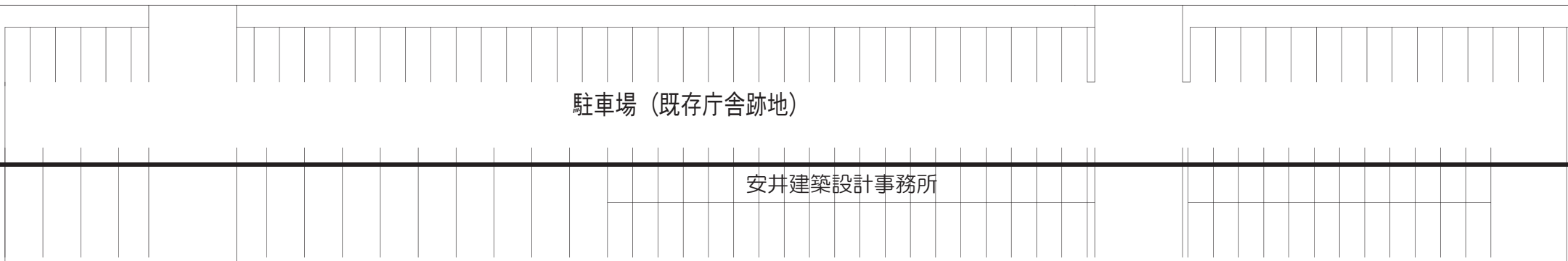
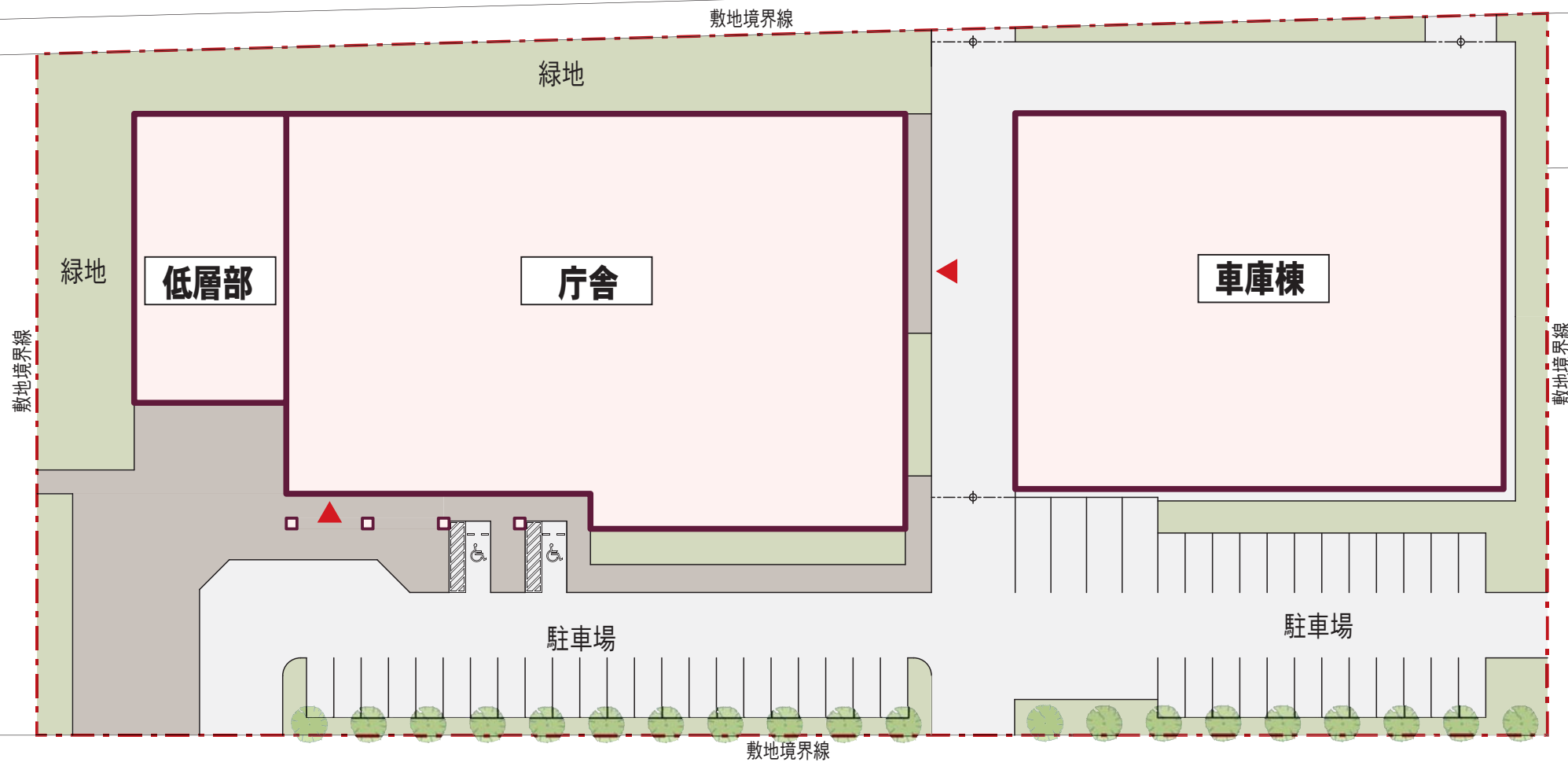
評価

- ・中央通りからの来庁者の歩車分離が図れる。
- ・法務局庁舎への圧迫感が少ない。



課題

- ・浅草橋方面からの来庁者動線への配慮。
- ・海への空間的抜けの確保。



S=1/500

C案

3月12日検討案の整理

海側道路

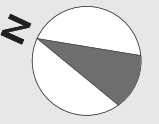
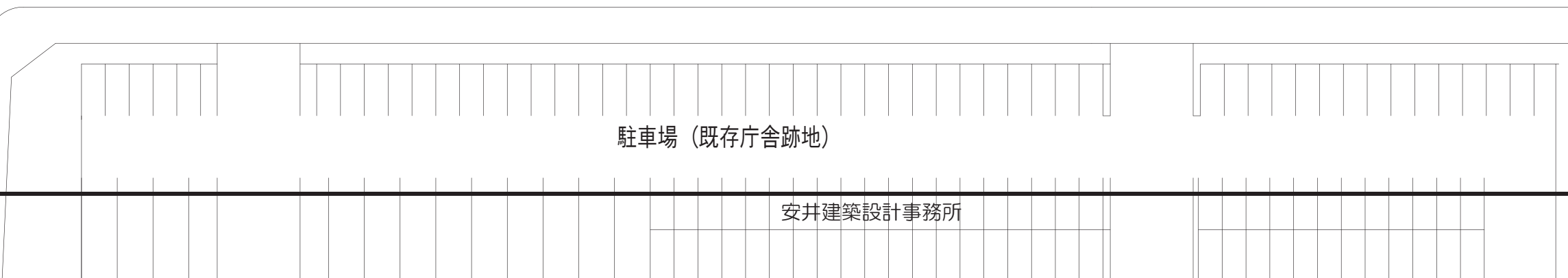
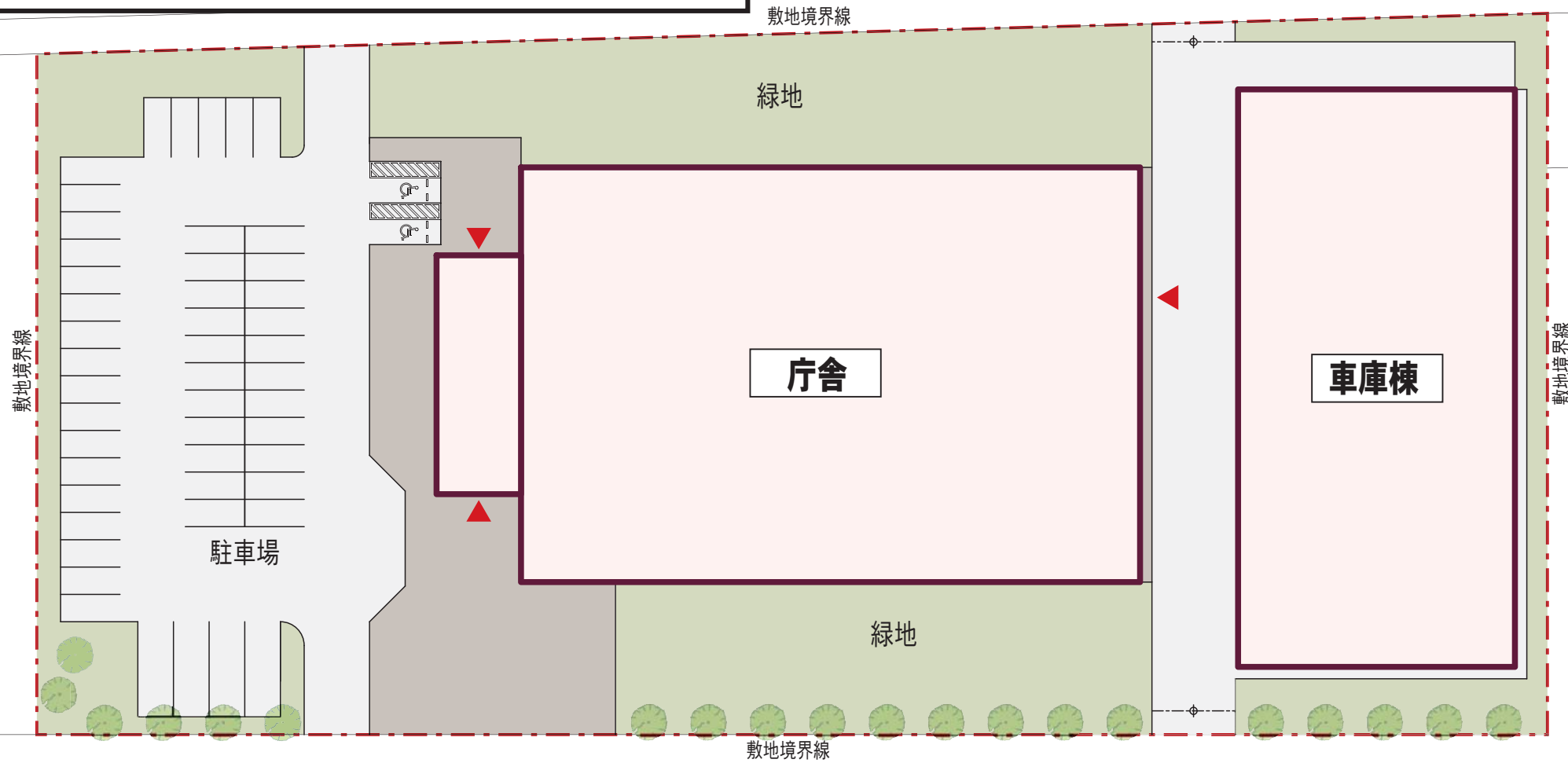
評価

- ・ 屋外駐車場及び車庫棟（2層）をコンパクトにまとめることで有効な土地利用が可能。
- ・ 海側道路完成時に車輛動線の分離が可能。



課題

- ・ 中央通りからの来庁者の歩車動線が交差。
- ・ 法務局庁舎への圧迫感。

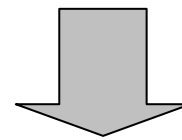


S=1/500

●交通量調査を実施

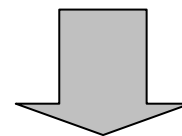
結果

- ・ 車両利用者は、札幌方面と岩内方面で5対5の割合。
- ・ 歩行利用者は、中央通り方面と浅草橋方面で8対2の割合で中央通り方面が多い。



考察

- ・ 現庁舎入口が北側（中央通り方面）に位置している。
- ・ 税務署の入居、出入口の位置によっては浅草橋方面からの歩行者利用が高まる可能性がある。

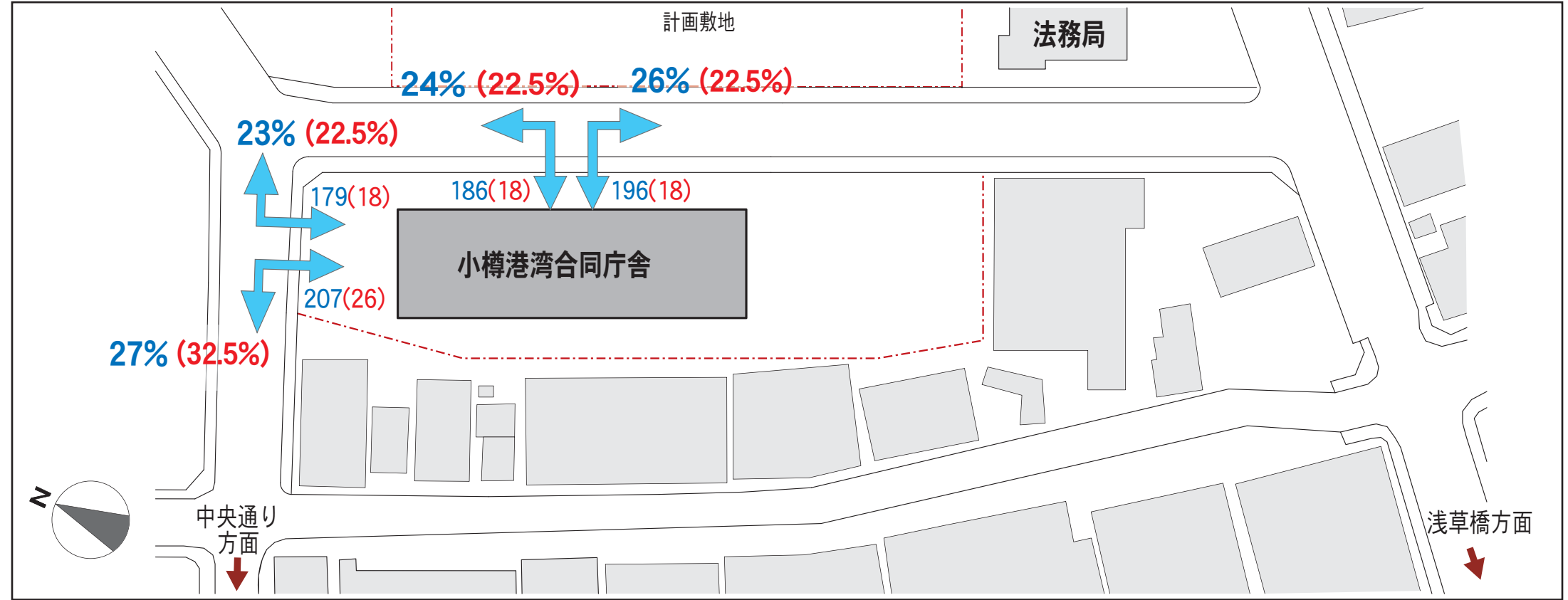


方針

- ・ 中央通りからの歩行者動線をメインに浅草橋方面(法務局)からの動線にも配慮した計画とする。

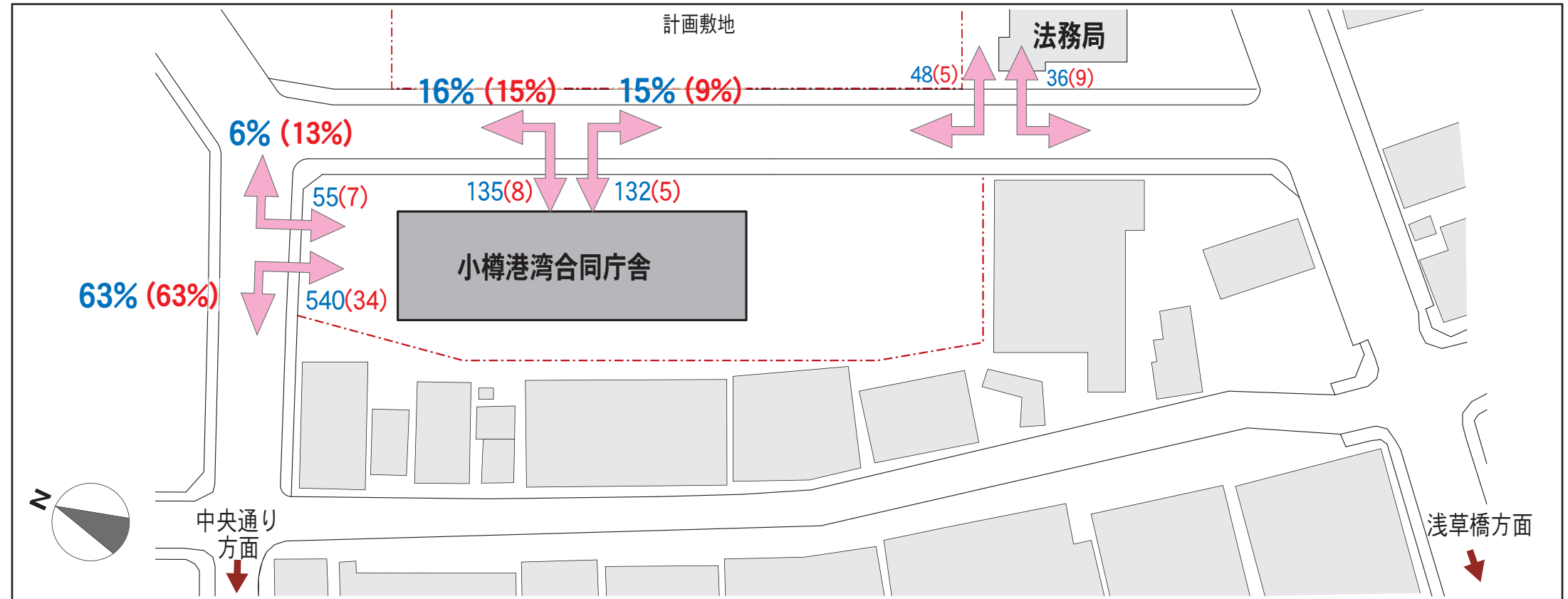
●自動車方面別車数および利用率

青字は12時間の総数
 ()内は自動車のピーク
 時間帯の数(11時台)



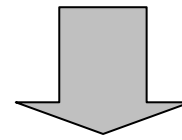
●歩行者方面別人数および利用率

青字は12時間の総数
 ()内は歩行者のピーク
 時間帯の数(14時台)

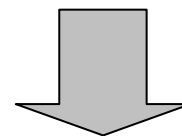


●車庫棟の条件整理

・平面形コンパクト化のために、機械式駐車設備の導入及び自走式2層駐車計画の検討。
(前回C案は2層式駐車で計画)



・運用、メンテナンス上の問題があり機械式駐車、2層式駐車は不可。



方針

・車庫は1階とし、倉庫の一部は2階建としてコンパクト化を検討。

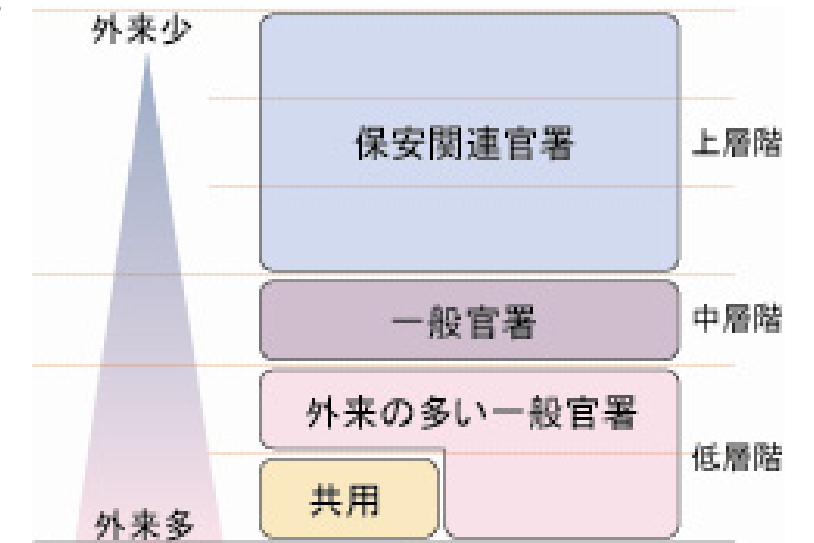
●レストラン(食堂)の上層階設置

➡ 上層階にはセキュリティーの確保が必要な部屋が多い。

➡ 設備計画(給排気、排水処理)から階高変更を伴う(コストアップにつながる)

方針

・レストラン(食堂)は利用者の利便性に配慮した低層部分の1階とし、海への眺望を確保しつつ、ランドスケープと融合した環境づくりを目指す。



階構成のイメージ

●海への抜け

・屋内には1階に海への抜けを感じる空間づくりを進め、屋外には緑地ゾーンからの海への抜けを確保する。